

クレディセゾン ネット保険事業を強化

～ライフネット生命の保険商品とセゾン自動車火災の「おとなの自動車保険」をWEBで積極推進～

株式会社クレディセゾン(本社:東京都豊島区 代表取締役社長:林野 宏、以下「当社」)は、WEB媒体を通じたネット保険事業を強化いたします。まずは2011年7月7日より、ネット専業生命保険最大手のライフネット生命保険株式会社 (URL:<http://www.lifenet-seimei.co.jp/>本社:東京都千代田区 代表取締役社長:出口 治明、以下「ライフネット生命」)と提携し、セゾン・UCカード会員2,830万人向けに、ライフネット生命が提供する生命保険商品を当社のホームページトップ画面を活用して販売いたします。

また、今回の提携に合わせて、2011年1月より販売を開始している新しいタイプの通販型自動車保険「おとなの自動車保険」(セゾン自動車火災株式会社 本社:東京都豊島区 代表取締役社長:望月 純)につきましても、WEB販売強化商品としてライフネット生命と同様の手法により販売を強化します。

具体的には、2011年7月7日より当社ホームページ上に「クレディセゾン目利き委員会」を開設し、業界でイノベーションを起こして生み出した価値を顧客にメリットとして還元している企業や商品を紹介してまいります。当社ホームページのトップ画面をはじめ、570万人のネット会員向けe-DM、毎月郵送のご利用代金明細書(月間約1,000万通)等、あらゆる会員コンタクトチャネルから同サイトへの誘導を行います。同サイトの第一弾商品として掲載する「ライフネット生命の保険商品」及び「おとなの自動車保険」につきましては、年間3万件(両商品合算)の新規契約を目指します。

ライフネット生命及び「おとなの自動車保険」を軸としてネット保険事業を強化することについては、当社の経営理念である「サービス先端企業」というお客様へのメリットを最優先した革新の創造へのこだわりが背景にあります。当社もこれまでカード業界で「年会費無料」「スピード発行」「サインレス」「永久不滅ポイント」などの新サービスや商品を他社に先駆けて開発し、お客様メリットを追求してまいりました。保険業界での革新を積極的に創造している両社との提携により、更なる顧客満足度の向上とメインカード化を図ってまいります。

◇両社のビジネススキーム概要

ライフネット生命	インターネット販売に特化するというビジネスモデルにより、会社の運営費を抑えることで割安な保険料を提供。また、会社経費を含めて徹底した情報開示により、お客様に安心でわかりやすく、競争力のある商品提供を特徴としています。
おとなの自動車保険	インターネットを中心とした通販型の自動車保険で、主な運転者の年齢別事故率が1歳刻みで保険料に反映させるというこれまでにない新しいスキームにより40代・50代の保険料が割安になる商品です。

※詳細につきましては「別紙」として資料を添付させていただいております。

以上

■取扱商品の概要

1. ライフネット生命

ライフネット生命は、インターネット販売に特化するというビジネスモデルにより、会社の運営費を抑えることで割安な保険料金を提供するなど、お客様に安心してわかりやすく、価格競争力のある商品提供を特徴としております。2011 年度オリコン顧客満足度ランキング医療保険部門総合 NO1をはじめとして、対外的にもすぐれた評価を得ております。

1 【生命保険業界のタブーに挑戦】
保険料の中身を公開して、革新的な価格を実現!
 ライフネット生命

【対面販売方式とインターネット専業の保険料の比較】

対面販売方式の場合	インターネット専業の場合
<p>人件費や店舗費がかかり 割高</p> <p>付加保険料</p> <p>総保険料</p>	<p>販売経費を おさえられ 割安</p> <p>付加保険料</p> <p>総保険料</p> <p>保険料が安くても、 保障部分に変わりはありません</p>

※ 付加保険料: 保険会社が「手数料」として受け取るお金
 ※ 純保険料: 保険金や給付金の支払いに充てられるお金
 ※ あなたが支払う保険料

保険料を抑えたいなら「付加保険料」に注目
 お客様が毎月支払っている保険料には、保険会社の人件費や宣伝費、事務経費用など、保険会社の運営経費に相当する手数料分が含まれています。この手数料部分を「付加保険料」と言い、「付加保険料」を安く設定している会社を選べば、同じ保障内容で比べた場合、保険料が安くなります。

2. セゾン自動車火災「おとなの自動車保険」

「おとなの自動車保険」は、セゾン自動車火災株式会社（本社：東京都豊島区 代表取締役社長：望月 純）が提供する通販型の自動車保険で、主な運転者の年齢別事故率を1歳刻みで保険料に反映させるという今までにはないイノベーションにより、40代・50代の保険料が割安になる商品です。

2 【ベテランドライバーのために】
保険料の仕組みを変え、40代・50代の保険料を割安に!
 「おとなの自動車保険」(従来商品との比較)

「おとなの自動車保険」年齢別保険料の一例

基本補償は安心の「トリプル無制限」

- 対人賠償 無制限
- 対物賠償 無制限
- 無保険車傷害 無制限

さらにインターネットからのご加入で
業界最高水準 10,000円割引!

1歳刻みの保険料、40-50代の方はすぐに比べてみて。
 これまでの「最若年運転者」にあわせて設定していた年齢条件をなく、「主な運転者」の「年齢にあわせて1歳刻みの保険料体系を実現。この保険料体系により、事故率の低い40-50歳の「おとな世代」の保険料水準が低くなり、より納得感のある保険料となりました。